

レンジャー写真展

名古屋・白山・伊勢志摩 中部地方の生きもの、風景と活動の様子



中部地方の「国指定藤原千鶴鳥獣保護区」、「白山国立公園」、「伊勢志摩国立公園」の豊かな自然の保護と利用を推進するレンジャーとアクティブ・レンジャーが撮影した活動の様子や自然の風景、生きものの写真を、白山・名古屋・伊勢志摩の3地域を巡回してご紹介します。

期 間 2025.6.10 TUE → 6.19 THU
会 場 AOSSA 1階アトリウム



第9回「山の日」全国大会

AOSSA
webサイト



入場観覧 無料

営業時間 8:30 ~ 22:30 開催期間中無休

アクセス

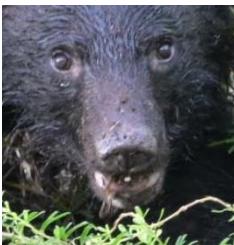
電車（JR、福井鉄道、えちぜん鉄道）：福井駅より徒歩1分

バス（京福バス、福鉄バス、すまいるバス）：福井駅停留所より徒歩1分

駐車場：あり（有料）

※ AOSSAへのアクセス等詳細は、施設WEBサイトをご覧ください。

「第9回「山の日」全国大会 FUKUI 2025」が今年度、福井県で開催されます。AOSSAで開催する本写真展は、この大会の関連イベントです。



「レンジャー」「アクティブ・レンジャー」とは？

■レンジャー(自然保護官)

法律に基づき、国立公園や鳥獣保護区などの現場で、自然の保護と利用の計画づくり、巡視(パトロール)、自然環境調査、情報提供や利用施設の整備、環境省所管地の管理などを行う環境省職員のことです。

アメリカの国立公園の「パークレンジャー」にならって、昭和28年に12名が日本各地の国立公園に「現地駐在管理員」として配置されたことに始まります。現在、自然保護を担う事務所職員（自然保護官等）は363名（令和4年時点）となっています。

■アクティブ・レンジャー(自然保護官補佐)

レンジャーを補佐し、国立公園や鳥獣保護区内の巡視、自然解説や地域のパークボランティアとの連絡調整などを行う環境省の非常勤職員をアクティブ・レンジャーといいます。中部管内で活躍するアクティブ・レンジャーたちが、国立公園・鳥獣保護区の現状やイベントの様子などを日々、「アクティブ・レンジャー日記」でレポートしています。

「アクティブ・レンジャー日記」はこちらからご覧ください ►►► <https://chubu.env.go.jp/blog>



▼この写真展を担うレンジャー、アクティブ・レンジャーがいる地域とお知らせ▼



白山国立公園

白山国立公園は、日本三靈山として古くから親しまれている白山を中心とした山岳自然公園です。

最高峰は御前峰（2,702m）、山頂周辺には火口湖が点在し、夏には雪渓と水と高山植物が織りなす美しい景色を楽しむことができます。広大なブナの原生林を始めとした豊かな自然も残されており、ツキノワグマやニホンカモシカ、イヌワシを含む多様な動植物の命を育んでいます。



第9回「山の日」全国大会
FUKUI 2025 公式サイト



白山地域 イベント情報

今年は福井県で山の日の全国大会が開催されます。
山の日当日だけでなく、多数の関連イベントが企画されています。
最新のイベント情報は山の日の特設サイトをご確認ください。



国指定 藤前干潟鳥獣保護区

藤前干潟は人口230万人が住む大都市である名古屋市内にあり、名古屋市のゴミ埋め立て処分場計画から保全された経緯があります。

そこには鳥類が170種類以上、底生生物（貝、カニ、ゴカイ等）も170種類以上が年間を通して確認されています。また、藤前干潟には、餌（魚類、底生生物）をとったり、羽を休めたりするために世界各国から渡り鳥が訪れます。

2002年11月には国際的に重要な湿地としてラムサール条約湿地に登録されました。



名古屋地域 巡回スケジュール

7月12日—8月4日 名古屋銀行 本店
8月8日—8月26日 東邦ガス ガスエネルギー館
9月2日—9月8日 中日ビル 全国センター広場
9月12日—10月8日 愛知県図書館 ヨッテコーナー



伊勢志摩国立公園

伊勢志摩国立公園は、三重県の中央部に位置し、地域の方たちの生活、歴史、文化、風習などに深く触れられるのが特徴で、美しい景観とともに人と自然の関わりを感じさせてくれる国立公園です。

伊勢神宮が所有する広大な森は、様々な種類の植物や動物の住処になっています。

また、海岸線の大部分は、岬や入り江が多く複雑に入り組んでいる「リアス海岸」です。森の豊かな栄養分が流れ込む海は漁業が盛んで、新鮮な海の幸を味わえます。



伊勢志摩地域 巡回スケジュール

2026年1月以降開催予定